

i. 1号書類

日本エコレザー基準認定申請書

(一社) 日本皮革産業連合会  
会長 殿

\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

申請会社名：\_\_\_\_\_

業種： 革製造業、 革販売業、 革製品製造業、 革製品販売業 (該当に)

氏 名：\_\_\_\_\_

会社住所：〒\_\_\_\_\_

電話・FAX : 電話：\_\_\_\_、 FAX：\_\_\_\_\_

E - m a i l : \_\_\_\_\_

革製造会社名：\_\_\_\_\_

会社住所：\_\_\_\_\_

電 話：\_\_\_\_\_

日本エコレザー基準(JES)の認定を受けたいので必要書類を添えて申請します。

下記の(1)～(6)までの該当項目の□にまたは\_\_\_\_を記述する。

- (1)適用範囲： エキストラ用 (36ヶ月未満の乳幼児用)  
皮膚接触用成人向け  
非皮膚接触用成人向け

- (2)製造国： 日本\*1、 海外 (国名：\_\_\_\_\_)

\*1 日本製とは最終仕上げを日本で行った革のことです。

- (3)革名称：

第一類 (原料特徴)：例、牛なら成牛、子牛、肉牛、コブ牛など

牛 (\_\_\_\_\_)

馬 (\_\_\_\_\_)

豚 (\_\_\_\_\_)

羊 (\_\_\_\_\_)

山羊 (\_\_\_\_\_)

第二類 (床原料特徴)：牛床、豚床など

(\_\_\_\_\_)

第三類 (動物種類)：野生動物または養殖動物の革

(\_\_\_\_\_)

## (4) 登録製法：

4-1) 主な鞣し；

- クロム（主鞣し）
- 植物タンニン（主鞣し）
- 合成タンニン（主鞣し）
- その他(\_\_\_\_\_)

4-2) 色相および色濃度；

色相：黒、グレー、茶、黄、赤、青、紫、緑、白、  
他色(\_\_\_\_\_)

色濃度\*2：濃色、淡色

\*2 付属表・日本エコレザー基準に関する検査法を参照のこと。

4-3) 色の名称(\_\_\_\_\_)

4-4) 仕上げ\*3； ピグメント（顔料）仕上げ、 ナチュラル仕上げ

\*3 付属表・日本エコレザー基準に関する検査法を参照のこと。

(5) 商品名\*4/品番 ( \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ )

\*4 商品名及び色など自社で管理・把握できる名称がよい。他社商標を侵害しないようよく調査してから記載してください。

(6) 革見本片、画像（提出前に以下を確認し、✓を付けてください。）

- 見本革片（約 21cm×29cm（A4）。裏に「商品名」を記載）
- 見本革片（約 3cm×3cm）（認定証用）1 枚。但し英語の認定証が必要な場合は 2 枚。
- 見本革片の表面アップ画像データをメール（宛先：[eco@jlia.or.jp](mailto:eco@jlia.or.jp)）してください。  
（希望データ形式：jpeg、330×330px の正方形、ファイル名：商品名、仕上げ・色  
色が分かり易いもの。<https://ecoleather.jlia.or.jp/data/> に掲載します。）

※1 枚に同じシリーズの複数の色を申請する場合は、各革の色相、色濃度、色の名称、商品名/品番の一覧表を添付してください。

※添付書類が、日本語、英語以外の言語の場合は、和訳を付けてください。